

2021 年 7 月 28 日
(公財) 全日本空手道連盟
選手強化委員会

第 25 回世界空手道選手権大会日本代表選考（代替措置）について

当連盟 HP にて 2020 年 11 月 4 日に発表した「2021 年ナショナルチーム強化計画」では、第 25 回世界空手道選手権大会（以下世界大会という）の日本代表を以下（概要）のように示した。

※東京 2020 大会メダル獲得者は世界大会代表

※2021 アジア大会金メダル獲得者は世界大会代表。

※上記選手が異なる場合は、本世界大会選考会で代表決定戦を実施し、勝者を世界大会代表にする。

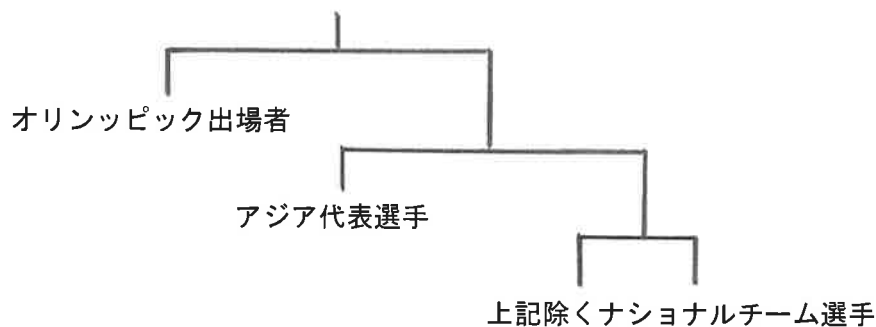
※上記獲得者がいない場合は、該当階級対象者でトーナメントを実施、優勝者を代表とする。アジア大会メダル獲得者がいた場合は、スーパーシードとする。

《実施概要》

- 1 2021 年 6 月 30 日に当連盟 HP にて示した通り、アジア大会開催地が変更になり、まだ決定していない。もし、アジア大会が、世界大会選手登録（2021 年 11 月 1 日）までに開催されない場合は以下の代替措置を実施する。

- (1) 2021 年 9 月 10 日前までに日本代表再選考トーナメントを行う。
- (2) オリンピック出場選手はスーパーシードとする。
- (3) アジア大会代表内定選手はシードとする。
- (4) 団体組手、団体形の選手選考も同時に行う。

- 2 基本試合形式 ※試合要項（団体種目試合形式含む）は今後検討



- 3 参加資格者

(公財) 全日本空手道連盟ナショナルチームシニア選手

※日程など詳細は追って発表する。